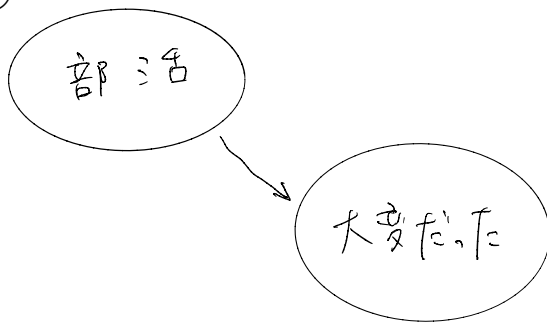


進路だより 増刊号 文章の作り方例

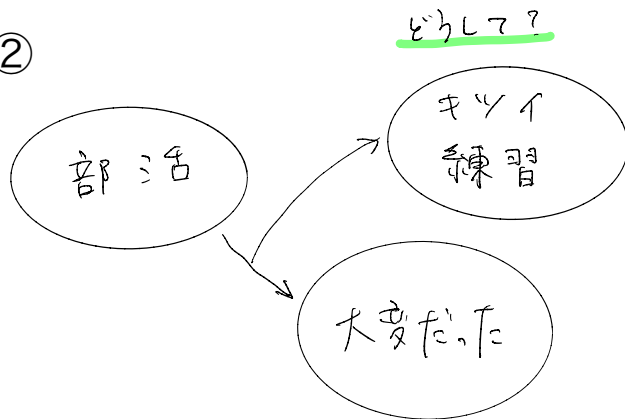
「ウェビングと複数のwhy」

①



このままだと、何も思いつきません。

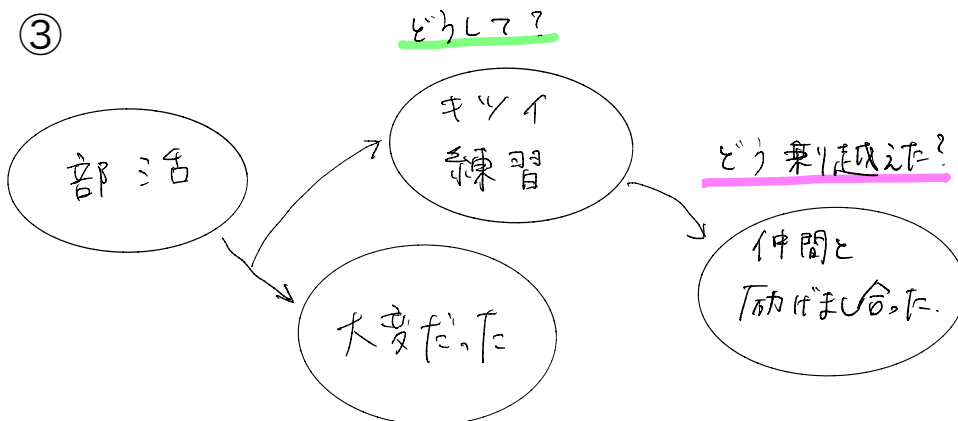
②



1つ目のwhy

どうしてそう思ったかを考えましょう。

③



2つ目のwhy

どうやって乗り越えたか
どう解決できたかを
考えましょう。

完成例（具体例が少ないのでこのままではダメ。何がどう辛かったのか、何をもとに乗り越えられたのかを増やしていく必要があります。）

私は部活動に力を入れてきました。

最初のうちはなかなか練習についていけず、試合でも結果を残すことができませんでした。厳しい練習も辛く、諦めそうになりましたが、仲間と励まし合うことで厳しい練習にも耐えることができ、3年間部活動を続けることができ大きな自信を得ることができました。

この経験から私は仲間と協力することの大切さが分かりました。御社に入社した後も多少のことにはめげず、同僚の方と協力しながら仕事に取り組んでいきたいと考えています。